

2024年6月20日

改定前より4万円アップの月給27万円へ タカミヤ、2025年卒より新卒初任給の引き上げを実施 ～全従業員を対象とした給与のベースアップも検討中～

足場をはじめとする仮設機材の総合プラットフォーマーである株式会社タカミヤ（以下タカミヤ、本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長：高宮一雅）は、2025年度以降入社の新卒コース(総合職)採用社員を対象に、新卒採用初任給を27万円への引き上げを実施いたします。

We are

Platformer

タカミヤのプラットフォームで新たなステージへ



■ 初任給引き上げの背景

タカミヤは「トランスフォームにより新たな価値を創造し、お客様のパートナー企業となることで、持続的な成長を目指す。」という経営ビジョンのもと、時代の潮流に沿った取り組みを行ってまいりました。今回は、物価高の上昇や採用市場における優位性、相場を勘案し、新卒初任給の改定を実施いたします。今回の初任給改定を起点に、従業員全体の段階的な給与体系改善を図ります。

■ 給与改定の概要

対象者: 2025年度以降入社の新卒コース(総合職) 月額支給額

対象	改定後	改定前	増額
学部卒	270,000円	230,000円	+40,000円
院了	275,000円	235,000円	+40,000円

■ 建設/仮設業界のイメージ改善へ

建設/仮設業界は、従来より「残業時間が多い」「低賃金」などのマイナスイメージが根付いており、年々後継者不足が深刻な問題となっています。タカミヤは、旧態依然とした建設/仮設業界のイメージを率先して払拭するべく、「働きやすい環境」づくりに積極的に取り組んでまいります。そして、刻々と変化する時代の潮流に対応した取り組みを続けることで、建設/仮設業界の抱える課題解消に貢献してまいります。

■ 付加価値向上のための人的資本、DXへの積極投資

当社グループでは、DXによりプラットフォームの高付加価値化に努めています。この高付加価値を生み出すDX・IT人材に対する投資を積極的に行います。初任給の見直し、フレックスタイム制の導入やみなし残業時間の段階的な見直し、教育研修への積極的な投資を実施することで、従業員とのエンゲージメントを高めます。加えて、DX投資により業務改革や顧客サービスの付加価値向上を目指してまいります。

【会社情報】

社名 : 株式会社タカミヤ
サイト : コーポレート <https://corp.takamiya.co/>
: リクルートサイト <https://recruit.takamiya.co/>
: 製品サービス <https://www.takamiya.co/>

代表 : 高宮 一雅
本社所在地 : 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワーB27階
設立 1969年6月21日 / 資本金10億 5,214万円 / 従業員数 753名 (連結従業員数 1,327名)
事業内容 仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工
